

院外処方箋に記載されている検査値一覧表(基準値:2015年1月20日現在)

略号	検査項目名	項目の説明	基準値	単位
WBC	白血球数	感染症などの炎症性疾患、白血病などの血液疾患で異常値を示す他、薬剤の影響も反映します。	40-70	$\times 10^2/\mu\text{l}$
Hb	ヘモグロビン濃度 (血色素量)	赤血球中で酸素の運搬を担うタンパク質の量です。貧血や多血症を推測することができます。	男 14-18 女 12-16	g/dl
Plt	血小板数	止血のために働く血球の数です。出血傾向がある場合にその原因を探索するための検査の一つです。	15-40	$\times 10^4/\mu\text{l}$
PT-INR	プロトロンビン時間(国際標準比)	血液の凝固能を示す検査値です。	基準値設定はありません	
AST	アスパラギン酸 アミノ酸トランス フェラーゼ	肝臓、心臓等の障害の指標です。	5-40	IU/l
ALT	アラニンアミノ トランスフェラー ゼ	肝臓の障害の指標です。	5-35	IU/l
T-Bil	総ビリルビン	黄疸の確認に用います。	0.3-1.0	mg/dl
血清Cr	血清クレアチニン	腎機能・筋肉量の指標です。	男 0.6-1.1 女 0.4-0.8	mg/dl
eGFR	推算GFR	血清クレアチニンの値から計算された、腎機能の指標です。体表面積1.73m <sup>2</sup> あたりの値で示されています。	90以上	ml/分 /1.73m <sup>2</sup>
CK	クレアチニン キナーゼ	筋肉に含まれる酵素です。心筋梗塞や筋肉の障害があると上昇します。	20-190	IU/l
CRP	C反応性蛋白	炎症や組織の障害の指標です。	0.3以下	mg/dl
K+	カリウム	電解質のバランスの指標です。神経伝達や筋伸縮に関与しています。	3.5-5.0	mEq/l
A1c	グリコ ヘモグロビン	血糖コントロールの指標です。	4.6-6.2(NGSP値)	%